

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（7月8日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (7月8日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 826 mm (7月7日7時から28 mm上昇)	O.P.+ 2,245 mm (7月7日7時から603 mm下降)	—
	タービン建屋水位	O.P.+ 2,697 mm (7月7日7時から13 mm上昇)	O.P.+ 2,942 mm (7月7日7時から5 mm下降)	O.P.+ 2,906 mm (7月7日7時から47 mm上昇)	O.P.+ 2,825 mm (7月7日7時から11 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 4,130 mm (7月7日7時から10 mm上昇)	O.P.+ 3,083 mm (7月7日7時から30 mm上昇)	O.P.+ 2,961 mm (7月7日7時から58 mm上昇)	O.P.+ 2,823 mm (7月7日7時から13 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 4,584 mm (初期値からの増加量5,801 mm, 7月7日7時から4 mm上昇) O.P.+ 1,569 mm (初期値からの増加量2,295 mm, 7月7日7時から18 mm下降) O.P.+ 4,405 mm (床面からの水位609 mm, 7月7日7時から1 mm上昇)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
		—	2号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設（高温焼却炉建屋） 移送実施中 (7月7日15時02分～)	—	—
		5・6号機 —			
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 6月23日8時30分～ 停止中 第二セシウム吸着装置（サリー） : 7月7日15時45分～ 運転中※ 淡水化装置（逆浸透膜） : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置（蒸発濃縮） : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	※第二セシウム吸着装置（サリー）において、吸着塔交換のため、7月7日7時28分に同装置を一時停止。交換作業が完了したことから、同日15時16分に同装置を起動し、同日15時45分に定常流量に到達。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。